

みんなの力で 「郷づくり」^{さと} ⑤3

市郷づくり支援課(津屋崎庁舎) ☎52・4913
メール sato@city.fukutsu.lg.jp

「ボランティア」にまつわる疑問～考え方を整理しませんか～

地域活動はお互いさまの気持ちで、といっても、活動の現場では、ボランティアが奉仕活動だと思っている人、ボランティアは自己満足と思っている人、無償では続けられないという人などさまざまです。

また、ボランティアの原則は「自発性」ですが、自治会(区)や郷づくり協議会には、共益組織として誰かが「せないかん」仕事も確かにあります。

今回は、ボランティアの意味や原則、活動とお金のことなど、ポイントをお知らせします。

ボランティアの語源は?

- ラテン語のVolo(ウォロ)
すすんでことにあたる、
喜んでする、という意味

ボランティアの 三原則とは?

ボランティアという言葉を使うときは、三原則を思い浮かべてください。ボランティアに「タダ」「安い」「ゼロ円」という意味はありません。

簡単に言えば

- 1 やる気(自発性)…… 自分から積極的に取り組む。
活動をするかしないかは自分の意志で決める。
- 2 世直し(公益性)…… みんなのため、社会のためになること。
自分の満足だけでなく、相手の満足も要る。
- 3 手弁当(無償性)…… 自分から対価を求めない。見返りがなくてもやる。

無償ボランティア? 有償ボランティア?

お金を払う側には、
根拠が求められます。

無 償

自己負担型(もちだし型)

実費弁償型(実費とは、交通費などの経費や弁当など)

ボランティア活動継続のための考え方。

実費弁償は有償ボランティアにはあたらないと考えられる。

有 償

活動する人の頭(頭脳)と身体(行動)に対して最低賃金未満のお金がでている活動。

リスクあり

→ ボランティア保険の対象外になる。
金の切れ目が縁の切れ目になる可能性が。

「奉仕」と「慈善」と「ボランティア」の違い

同じ意味だと思って使っている人が多いようですが、実は異なる部分もあります。

奉仕 ……英語では「service」(サービス)

奉り、させていただく。滅私奉公。我慢してやる。強制の場合もある。

慈善 ……英語では「charity」(チャリティ)

施し、助けてあげる。恵みを与える。

ボランティア ……もともと英語「volunteer」

自発が原則。放っておけない、我慢できないからやる。
活動対象の相手とは対等な関係。

掲載の内容は、今年開催した市職員対象の共働のまちづくり研修における説明の一部です。
講師は今村晃章さん:福岡県NPO・ボランティアセンター専門相談員。NPO法人NPO九州理事。

【広報ふくつ おしらせ版 平成23年6月15日号】

あなたのご意見をお聞かせください。

〒811-3293 福岡県福岡市中央1-1-1 福岡市役所(福岡庁舎)総合政策部広報秘書課広報広聴係

☎0940・43・8113 FAX0940・43・3168 E-mail info@city.fukutsu.lg.jp

この広報誌は再生紙を使用しています。